「みんなでこれからのまちづくりを考えよう！」シンポジウム

１．概要

シンポジウムは基調講演とパネルディスカッションで構成する。

①基調講演・・・現在置かれている地方自治体の状況等を踏まえ、これからのまちづくりのあり方、いわゆる「新しい公共」を進めるために、自治体、市民一人ひとりはどうあるべきかを考える。１時間３０分程度

②パネルディスカッション・・・基調講演を踏まえ、運営協議会、市民活動団体・ボランティア団体が意見交換しながら、これからの本市のまちづくりのあり方について議論を深める。１時間３０分程度

２．内容

①基調講演「これからのまちづくりはどうあるべきか」

講師：森裕亮（もりひろあき）氏　　北九州市立大学法学部准教授

②パネルディスカッション「みんなで考えよう！これからのまちづくり！」

●コーディネーター

松永年生（市民参画等推進審議会会長）

●パネラー

＊立石公孝（吉武地区コミュニティ運営協議会会長）

＊井上豊久（むなかた市民フォーラム会長）

＊古賀桃子（ふくおかＮＰＯセンター代表）

＊藤原浩美（女性連絡協議会会長）

＊谷井博美（宗像市長）

３．日時・場所

平成２０年４月１３日（日）　１３：３０～１６：３０

宗像市市民活動交流館　多目的ホール

４．主催

宗像市、宗像市コミュニティ運営協議会（市内１３地区）